

デジタル エッセイ

「1,2,4,5,6,7,8,101,103,231」

坂口 裕靖

先月、ついに東芝のDBR-M190のファンが死亡しました。なんということでしょう、せっかく初回からちくちくと録り溜めて、一気に見る予定だった真田丸を道連れとして、二度と電源が入らなくなっていました。いや、正確に言うと電源は入るのですが、ファンが壊れてるから落とすよ、というメッセージを表示した後、電源が落ちる状態になります。もはやダビングもできなければ、見ることもできません。まあ地デジ関係のレコーダは一子相伝の漢道ですから、部品が壊れただけですべてがおじゃんというわけです。こればかりはどうしようもありません。

まあ壊れた部品は後日直して再生できることを期待するとして、もはや全録系なしの生活は考えられませんから、当然ながら代替品を探すことになるわけです。悲しん

でるヒマなぞありません。

といっても、今現在購入可能な全録系は大変少なくなっているため、残念ながらさほど選ぶ楽しみを味わうことはできません。候補に上がったのはガラポンTV、東芝、パナソニックの三社です。まず、フルセグ前提なので、ガラポンTVが候補から外れました。そうすると東芝かパナかという話になります。東芝のDBR-M590の場合、専用チューナーが6本と録画・全録兼用チューナーが3本で、最低画質で記録した場合、内蔵ストレージだけで9ch・15日分保存可能。USBを2台増設して27日分。一方、パナのBRX7020の場合、専用チューナーが8本と録画・全録兼用チューナーが3本で、最大10ch・28日分保存可能。BDR-M190の運用実績から言うと、2週間はちょっと短く、旅行とかしてると

消えちゃう感じなので、可能なら4週間程度は欲しいところ。また、全録可能なチャンネル数は最低でも7ch必要で、多けりゃ多いほど良いということになります。その意味ではM590だとプラス2チャンネル、7020だとプラス3チャンネル。というわけで、結局7020を選択しました。

パナの場合、全録機能は「チャンネル録画」と呼ぶようです。しかしこれが結構悩ましい。まず、最大10chのうち、2ch分は「追加チャンネル録画」という扱いになり、通常録画用の3TBのうち、最大2.75TBを割り振って使うことになります。この通常録画領域は他のチャンネル録画で使うことはできないため、追加分の運用可能日数は本体側と変わる可能性があります。次に、外付けのUSB3.0対応HDDを接続することで、そちらにチャンネル録画する

ワンポイント パスワード ファンクションキー

まあそりゃ日本語環境というか、Input Method Editorとか使わずにすむ言語であるなら、ファンクションキーなんか要らぬのでしょうか。だけど、日本語の場合はかな漢字変換は必須だし、そこでストレスかけずに入力できるためには、変換モードを物理的にバシバシ指定していく必要があるわけで、ここにファンクションキーの存在理由があるわけです。もちろんキーバインドの問題といえばそれまでですから、代替手段があればなんとかはなるわけですが、少なくともタッチタイプを前提とする場合、期待した位置にないと話になりません。そして、この要求をtouch barが満たしてくれるのかどうか、甚だ疑問です。実際アップルにとって、ファンクションキーは『長い間キーボードの上部を占領していた』ものという位置づけらしいですけど、このコピーを翻訳させられた日本人スタッフの方々、自分のギロチン用の刃を自分で研がざるを得ない状況にハラワタ煮えくり返ってたんじゃない

かしら。こんなところで分断を目にするとは思ってもよらなかったよ、スティーブ。それがアップルのダイバーシティなのかい？

まあ、ファンクションキーがたかだか数個の機能しかもてないから拡張性がないというのはわかるし、マルチタッチのUIの方が便利なのもわかる。OSできちんとサポートできるのは、ハードウェアとソフトウェアの両方を制御できているアップルだけというのも納得。でも、それなら増やしいいじゃん。どうせ見なきゃ使えないんだから、ホームポジションにこだわる必要ないよね？ 削ることないじゃんよ？ それ系のメディアは一斉に「日本語変換にファンクションキーなんか不要。ショートカットのが便利だよ、知らないの？」とか抜かして持ち上げてますが、こちからおめえら生まれる前、MS-DOS2.11からのatok使いでい！ 30年使ってるキーバインドを今更変えられるか、このストコドッコイが！

ことが可能です。ただし、外付けに逃がすことができるのは最大4chで、しかも非追加チャンネルという制限があります。また、外付けはUSB3.0対応でないと思えず、さらに容量が1TB以上、3TB以下という制約もあるようです。つまり、最長記録を目指すすると、非追加チャンネルのうち4chを本体4TB、4chをUSB HDD 3TB、追加チャンネル2chを2.75TBに設定すれば良いはず。FAQページによると、本体4chなら最長57日、追加2chは最長79日、4chを3TBに割り振ると、計算上は42日。本体5chにすると46日、3TBを3chなら57日、追加2chは最長79日が変わらず。こちらのセッティングの方が、保管可能な日数は増えます。逆に46日を基準にするなら、USB HDDは2.4TB、追加2chは1.6TBで良いこととなりますが、残念ながら2.0TBもしくは1.5TBにしか設定できません。1.5TBだと43日、2.0TBだと57日です。

実はもう一つ問題があり、追加チャンネルは追加というだけあって、全録に設定すると、他の機能に影響が出ます。まず、通常録画が1チャンネルしかできなくなるため、裏番組録画が不可能となります。まあ、残り8チャンネルで裏番組録画してと言えなくはないですから、単純にタイムシフト用途であるなら、さほど問題となることはないでしょう。逆に保存用の裏番組録画は使えなくなるという事になります。一方、せっかくリモコンにボタンがあるnetflixやらアクトビラやらyoutubeやらのネット系機能が使えなくなります。いや正確には使えるんだけど、使ってる間、追加チャンネルの録画が停止し、使い終わると再開するという挙動になるそうです。これはちょっと問題ですね。他にも写真が見えないとか、音楽CDをコピーできないとか、色々と直感的には予想できないような副作用が出てきますので注意が必要。まあ、全録が途切れて良いようなチャンネルがあるなら、それらを押し込めるという手もなくはないですが...ここは大いに悩むところではないでしょうか。そもそも途切れていないなら全録に設定する必要はないでしょうから、ネット系機能と全録は二者択一という


風に割り切ったほうが良さそうです。ま、ネット系については、PS4やらテレビやらで代替可能だったりしますし、リモコンについてはHDMIならどうせどのリモコンからでも操作できるわけですから、そこまで問題になることはないかもしれません。いずれにしろ、ここいらへんの容量最適化をやり直すと、設定変更したチャンネルの既存データが消えるというのがなかなかプレッシャー高く、気軽に設定変更できないのが残念です。これから録画する分のストレージを確保するに十分な量が削除されるのは仕方ないとして、それ以外のデータを消す必要はないんじゃないかと思うのですが、管理上色々あるんでしょう、きっと。

使ってみて便利だったのは音声検索機能。認識率は話者により異なるようですが、かなり使えます。番組表インターフェースの場合、日付・チャンネル・時間という3次元でアクセスしていくこととなりますが、まあそこいらへんは7020にかぎらず、あまり練られてません。前日・翌日、1番組前・1番組後、1チャンネル前、1チャンネル後という必要最小限のナビは可能ですが、ちっとも使いやすくないわけです。例えば7日後の同チャンネル・同枠にジャンプできれば、ドラマの続きを見ることができでしょう...いきなり駅前地面が陥没したり、M7.4の地震が発生したりでもしない限り。これが昼の帯ドラマだと、7日じゃ飛び過ぎなので、翌日の同時刻同チャンネルに飛ばないといけません。つまり、最適なのは番組軸で操作できる能力という事になります。仮に1時間あたり平均2番組、1日あたり24時間、10ch各28日分溜まるとすると、13,440番組あることとなります。この量をカーソルという入力システムで選択させることは絶望的です。カーソルで扱えるのはせいぜい10x10、100程度であっ

て、それを超える場合は100程度まで縮約する手段が必要となります。すなわち、ここに検索の必要性が出てきます。検索語により数十の候補に絞り込めれば、あとはカーソルで選択するのも苦ではありません。問題は検索語の入力をいかに簡単にできるかがキモになります。特定の検索語を何回も検索するなら登録しておくことができますが、毎回違うとなると結局入力手段自体の手間が問題になります。ここに音声入力が使えるなら、そりゃ便利です。例え認識率が低くても、ユーザーの方が手加減してくれるので、充分使い物になります。だって、HDMI経由で文字入力する煩雑さを考えたら、言い直すぐらいなんともないですから。そして、例えば番組名で検索できるなら、週一の番組ならただか4本、番組含めても20本以下でしょうから、カーソルで快適に操作できるレンジに落とし込めます。もっとも、この音声認識自体はネットワークを経由した先で実施しているようなので、検索語の履歴だけでなく、検索音声自体からユーザーの性別と年代が推定されてて、世帯内の構成や嗜好も含めて捕捉されてるかもしれません。

まあでも全録の新製品があまり出てこないのは嘆かわしい限りです。やっとTBクラスのストレージが安価になったのですから、もっと出て欲しいです。来年もよろしく。



Hiroyasu Sakaguchi
(株)IMAGICA イメージワークス



緊急報道
ハイビジョン映像伝送
Ku-band/X-band

CCTスーツケース 90cmφ型 2タイプ有り
120cmφ型

衛星通信用超小型可搬アンテナ
Suitcase CCT Satellite Communications Terminal


➔


5分で運用開始

IATA対応収納ケース
その他にも1ケース収納型から3ケース分割型など各種ケースあり

エーティコミュニケーションズ株式会社
<http://www.bizsat.jp>

TEL : 03-5772-9125

